

進路通信

令和3年4月28日

第1号

押原中学校第3学年



3年生になって約3週間が経ちました。最高学年として日々学習に部活に頑張っている様子が見られます。今年はいよいよ中学校卒業後の「進路」に向けて考え、実行する年となりました。昨年度まで高校調べ等、進路についての学習もしてきましたがそれらを生かし、よりよい進路選択ができるように今年度も進路に向けて学習等を重ねていきます。

この通信は、皆さんが進路学習を行っていくうえで参考にしてもらいたい内容や、高校受験についての情報を伝達し、充実した進路決定ができるようサポートさせていただきます。通信に載せる体験入学の参加申し込みや奨学金関係の案内はほぼすべて締切があります。大切な案内がたくさんありますので、保護者の方と一緒に見て、日々の情報の共有をしてください。

さて、山梨県教育委員会から毎年「中学生のための『ハイスクールガイド』」が出ています。県内の公立高校を中心とした情報が載っているものです。今年度版ももう少し経ったら出てくると思いますが、そこに以下のようなことが書いてあります。

小学校を卒業するときには、中学校に進学することが決まっていました。しかし、中学校卒業後の進路は、だれかが決めてくれるわけではありません。自分で選ばなければならないのです。高等学校などへ進学するのか、あるいは就職するのかといった、生まれて初めての大きな進路の選択です。いろいろ戸惑うこともあると思います。しかし、みなさんが、真剣に自分の進路を考えるならば、きっと自分にふさわしい選択ができると思います。では、進路を選択するということは、どんなことでしょうか。単にどこの学校へ入るとか、どこに就職するのかといったことを決めることではありません。自分の「生き方」を考えるということです。それは、「自分はこんな人生を送りたい、こんな仕事をしたい、こんな家庭を築きたい、こういうふうに社会のために役立ちたい、だからこの進路に進もう。」などと考えることではないでしょうか。それを考える上で、みなさんのご家族や、身近な人たちからアドバイスをいただくのも大いに参考になると思います。また、本などで先人の「生き方」を知るのもいいと思います。山梨県では、県立高校の入学者選抜は、全県一学区制になっていて、住んでいる地域にかかわらず県内全ての高等学校を受検することができます。みなさんの進路選択の幅は非常に広がっています。多様な高等学校の中から進学先を選択することは、難しいかもしれません。しかし、高等学校の種類がたくさんあるということは、自分の「生き方」を考える上で、より適した学校が見つかるようになっているということでもあります。

自分の将来などを考えて「**自分で選ぶ**」がキーワードです。自分で納得した選択をするためには努力も必要です。学習をすることはもちろんですが、自分で高校等について調べたり、実際に高校に行ってみたり、ということも必要になってきます。自分の将来のための行動も積極的にしていきましょう。



奨学金のご案内

奨学金は、様々な事情で経済的に高校等への進学が困難な生徒に対して、その学費の一部を援助する目的で、様々な団体が奨学金制度を設けています。奨学金には大きく分けて次の2つの種類があります。

- ①貸与…高校進学や通学のためのお金を借りることができます。多くの場合無利息ですが、高校卒業後に返還の義務があります。
- ②給付…こちらは「借りる」のではなく「もらう」ので、返還する必要はありません。

①交通遺児育英会奨学金

- 支給期間 高校生以上の生徒・学生に貸与
支給額 (月額) 2万円～4万円
(入学一時金貸与制度) 20万円～60万円(1年次1回限り)
支給条件 ・保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭の子ども
その他 ・支給した奨学金は無利息で返還は最長20年
・入学前の予約申請制度がある(第一次予約募集締切8月31日)
・「海外語学研修」「奨学生の集い」などの制度がある
・ホームページ：<http://www.kotsuiji.com>

②あしなが高校奨学金(別に資料あり)

- 支給期間 高等学校在学期間(3年間)
支給額 (月額) 貸与2万5千円～3万円+給付が2万円
支給条件 ・保護者が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)などで死亡、または障害認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども
その他 ・支給した奨学金は、無利子
一次締切 7月31日、二次締切 12月15日
ホームページ：<http://www.ashinaga.org>

*詳しい内容をお知りになりたい場合は、担任または進路担当までお問い合わせください。

～保護者の皆様へ～

中学校生活最後の1年が始まりました。今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今後について不安に思っている方々が多いかと思えます。何か、不安なことや困ったことなどございましたら担任や学年職員に伝えていただければと思います。さて、今年度生徒たちは、自分で進路先を決めていくという人生で初めての経験をします。様々な場面で心が揺れることが予想されます。そこで保護者の方のサポートが必要になります。今年1年、対話を大切にしながら家族で進路選択を進めていただければ幸いです。本校三学年教職員一同、できる限りのサポートをして参りますのでよろしくお願いいたします。なお、ご不明な点等がございましたら、遠慮なく各担任や進路担当までお知らせ下さい。